



## Chapter 1 入試

聖学院大学にはAO入試、推薦入試、自己推薦入試、一般入試の主に4つの異なった方式の入試があります。それぞれ受験生の持つ可能性を違う側面から見ていく入試で、それが学生の資質を伸ばしていくという聖学院大学の教育の特徴を表すものとなっています。

聖学院大学では12年前からどのような学生に入ってほしいかを示したアドミッション・ポリシーを学部・学科ごとに明確に示しています。それぞれの特色を理解して自分にあった学部・学科そして入試方式を見つけ出ししていくことから大学への一歩が始まります。

# 聖学院大学の教育方針（ポリシー）

聖学院大学は、開学の当初より「聖学院大学の理念10カ条」（以下「理念」という）を擁し、プロテスタント・キリスト教の精神に基づく人格教育を行ってきている。それは、神によって創造されたかけがえのない存在である学生を愛し、その魂の健全な成長を配慮しつつ、リベラルアーツを基盤とする専門教育をとおして各人の個性を引き出すことである。それは、コミュニケーション力や判断力などの業務遂行能力を高め、現代の市民社会の各分野でその担い手として貢献できる人物の育成にほかならない。

現在各大学は日本社会から「大学教育の質保証」を問われているが、本学はこの理念に基づく教育方針の貫徹をもってその応えとしたい。具体的には、ディプロマ・カリキュラム・アドミッションに分けて以下のとおり「聖学院大学の教育方針」を宣言する。また各学部・学科・研究科ごとの固有の方針も掲げる。

## ディプロマ・ポリシー

聖学院大学は、どの学部学科であれ、「理念」に即した精神性と価値観および総合的判断力を備え、かつ幅広い教養と専門的知識を身につけることにより、自由と人権を重んじ、隣人愛と使命感をもって人類の平和と福祉の実現のために社会の各分野で貢献できる人およびさらに大学院での専門研究へ発展させることのできる人の育成を目指し、指定の卒業履修単位を獲得した学生にそれぞれのディプロマを授与する。

## カリキュラム・ポリシー

聖学院大学は、上記ディプロマを授与されるにふさわしい学生の育成のため、礼拝と授業と大学行事をとおして行われるキリスト教人格教育を中心としながら、一方では各学部学科の特性にあった基礎知識の充実と教養教育を深め、同時に各学部学科の専門教育を行う。

キリスト教人格教育とは、何よりも神によって創造されたかけがえのない存在である学生一人ひとりを愛し、その人格を重んじ、その魂の健全な成長を配慮しつつ、聖学院教育憲章に謳われ

ている「Only one for others」の精神をもって、人間一人ひとりの自由と人権を守り育成する教育である。そのために、少人数教育を重んじ、人と人との人格的な触れ合いを大事にしていく。

またこの人格教育を中心にして、基礎教育の充実とともに幅広い教養を身につけるためのリベラルアーツ教育を行っていく。これは、学生一人ひとりが、自分の置かれた状況を的確に判断し、自分にとって他者にとってもより良い生き方ができる道を模索し、選び取り、行動できる、そうした主体性を確立する教育である。そして、こうした土台の上に、各学部・学科の専門教育が行われ、そのためのカリキュラム体系が形成される。

## アドミッション・ポリシー

聖学院大学は、上記カリキュラムに即した教育を受けるにふさわしい学生を選抜、あるいは見出すため、「理念」に共感し、神から与えられた固有の賜物を人間形成的に、学問的に本学で開花させたいと願う志望者を種々の選抜方法により、受け入れ、あるいは見出して行く。

## 聖学院大学はセンター試験を導入していません。

### 本学がセンター試験を導入しない理由

聖学院大学は独立行政法人大学入試センターが実施する「センター試験」を利用した入試を導入していません。全国の大学の約9割が何らかの形でセンター試験を利用している中で、志願者増につながり、その結果偏差値アップにつながるメリットがあるのになぜ参加しないかと問われることが多くあります。本学は、ポリシーをもって「センター試験」利用入試を導入していません。それは以下の理由によります。

まず第一の理由として、聖学院大学はキリスト教大学ですので教職員が日曜礼拝を守るという立場から日曜日に入試を行うことを開学以来

してきませんでした。センター試験を導入することは、大学を試験会場として提供するだけでなく教職員が試験監督として働く仕組みとなりますので、本学のアイデンティティであるキリスト教学校のよき伝統と相反することとなります。現在の「センター試験」の実施方法では本学として参加は難しいと判断しているわけです。

次にセンター試験の内容についてです。考える力よりも暗記にたよる問題が多く、受験のテクニックに流れがちです。本学ではできるだけ丁寧に入試を見て、本学に合う学生を入学させたいと考えています。学力試験を課す本学の一般

入試においても、外部評価を入れるなど「入試問題の良問化」に努めています。

最後に、大学の序列化の問題です。センター受験後の自己採点を予備校に委ね、これによって大学の入学難易度が決められている今のセンター試験の現状には疑問を感じざるを得ません。

点数によるのではなく、むしろ点数化できない個性や人間性を元に本学の個性に合う学生に入学してもらいたい、そのためには、正しい評価基準を持った新しい入試制度を作ることこそ大切であると考えています。

## 各学科のアドミッション・ポリシー

聖学院大学の教育方針(ポリシー)は各学部・学科にも、それぞれ、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーと3つありますが、ここでは、各学科のアドミッション・ポリシーを紹介します。受験の際にはよく読んで参考にしてください。他のポリシーは、聖学院大学のホームページに掲載しています。

政治経済学科	① いかなる職業分野であれ、個性を見失うことなく、積極的に社会的役割を担い、貢献しようとする成熟した社会人を将来の自己像とする若者を迎える。
コミュニティ政策学科	① 地域社会など多様なコミュニティの問題に関心・興味があり、公務、経済活動、地域活動を通して地域社会の活性化に関わりたい人を求める。 ② 政治、経済、経営、情報コミュニケーションを総合的に学びたい人を求める。 ③ 政治、経済、まちづくり、経営について体験的、実践的な学びをしたい人を求める。
欧米文化学科	① ヨーロッパやアメリカの文化に触れることで、自分の視野や考え方、生き方、行動力を広げたい人を求める。さらに実社会で必要になる理解力、考察力、文章表現力、コミュニケーション力を伸ばして、国内外で活躍したい人を歓迎する。 ② 海外留学をしたい人、将来海外で活躍したい人、英語を用いて働きたい人、英語が好きな人や伸ばしたい人、欧米の諸言語を学びたい人など、留学生とともにコミュニケーション力を活躍の力にしたい人を求める。 ③ キリスト教を基盤とした考え方を学ぶことをとおして、「よく生きる」ということをじっくり考え、他者に関わろうとする人を求める。
日本文化学科	① 知的好奇心にあふれ、柔軟な感性をもって、学習や文化的活動に自主的意欲的に取り組むことのできる人を歓迎する。 ② 日本の歴史・文学・思想・文化のさまざまな領域について、高校までの学習の上に、さらに幅広く、かつ、深く学びたいと願っている人を求める。 ③ 日本の文化を多面的に学ぶことで、世界のグローバル化の中で、自己を知り、他者を知る態度を、正しく身につけることに興味のある人を受け入れる。
児童学科	① 子どもの人格に真向かい、個々の状況に共感して細やかに理解し、それぞれの発達に応じた関わりや教育的配慮をしつつ、原点から人間を知ろうと努力する学生を求める。 ② 日頃から身のまわりのことに関心をもって、物や人との関わりあいを大切に、仲間と協同して活動し、より良い人間関係を築こうという意欲をもち、教育や保育に携わることが希望する学生を求める。 ③ 他者の立場に立って自身の考えや行動を組み立て、他者に伝わるようにそれを表わそうとし、自己の主張にとらわれず、他者の声に耳を傾けて自らの人格に磨きをかけることをもなうる学生を求める。
こども心理学科	① 喜びや怒り、苦しみや悲しみなど、その時々で変化するこどもの「こころ」に共感しながら、なぜそのような「こころ」が生じるのかについて強い関心と興味を抱く学生を求める。 ② 人と社会との関わりに関心があり、こどもと自分、友だちと自分、大人と自分、多様な人々と関わるのが楽しいと感じる。そして、今よりさらに良い人間関係を築くことに意欲が持てる学生を求める。 ③ こどもが置かれている状況は、常に変化し続けている。生活環境や時代の変化、アジアとヨーロッパなどの文化の違い、経済状況の変化などが、こどもの人格形成にどんな影響を及ぼすのかなどを考えることに深く興味を抱くことが出来る。その上で、具体的に生じているこどもを巡る出来事への対応に力をつくしたいと願う学生を求める。
人間福祉学科	① 「神を仰ぎ人に仕う」という建学の精神を基盤にして、「福祉のこころ(困難を抱えた人々への献身と平等志向)」をもち、人間福祉と福祉社会の実現に寄与することを希求し実践する人を求める。 ② 高等学校と大学の連携による一貫した福祉スペシャリスト育成をめざすため、これまでに何らかの福祉および関連の勉学をしてきた学生に、より高度な専門職への道をたどることを期待する。 ③ 質の高い社会福祉や実践のあり方をともに探究できる意欲ある学生(自らに課題を有する学生を含め)を求める。 ④ 国際(アジア型)社会福祉のあり方を探求し、その担い手となりうる人を求める。

# 2012 年度入試結果

**全入試結果** ※特別入試(社会人・帰国生・留学生)・秋学期入試を含み、再入学・編入学は含まれておりません。

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	100	190	174	156	121	35	21	1.1	98	9
	コミュニティ政策	80	170	153	138	93	45	31	1.1	76	17
人文	欧米文化	80	136	131	121	91	30	48	1.1	80	32
	日本文化	80	174	163	124	114	10	58	1.3	91	36
人間福祉	児童	100	234	224	144	135	9	94	1.6	110	68
	こども心理	80	156	148	142	113	29	66	1.0	70	31
	人間福祉	80	138	135	116	102	14	59	1.2	82	40
合計		600	1,198	1,128	941	769	172	377	1.2	607	233

**AO入試[レポート型][講義型][英語特別]** ([講義型]審査日 ①2011年8月27日 ②9月24日 ③10月22日 ④12月17日 ⑤2012年1月21日)

学部	学科	募集定員	エントリー	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 エントリー/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	35	36	-	-	36	35	1	3	1.0	34	3
	コミュニティ政策	30	34	-	-	27	22	5	5	1.3	23	4
人文	欧米文化	30	37	-	-	31	27	4	9	1.2	28	8
	日本文化	30	45	-	-	37	37	0	14	1.2	37	14
人間福祉	児童	40	90	-	-	58	57	1	39	1.6	55	36
	こども心理	30	18	-	-	18	17	1	8	1.0	14	6
	人間福祉	30	42	-	-	37	35	2	15	1.1	35	14
合計		225	302	-	-	244	230	14	93	1.2	226	85

※児童学科の[レポート型]は募集なし。※児童学科・こども心理学科・人間福祉学科の[英語特別]は募集なし。※こども心理学科はAO入試[講義型]I期を実施していません。

**推薦入試結果** (公募推薦審査日2011年11月12日) ※公募・指定校推薦・クリスチャン・キリスト教関係者推薦を含みます。

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	30	25	25	25	2	1.0	25	2
	コミュニティ政策	25	15	15	15	2	1.0	15	2
人文	欧米文化	25	22	22	22	10	1.0	22	10
	日本文化	25	33	33	33	11	1.0	33	11
人間福祉	児童	30	32	32	32	19	1.0	32	19
	こども心理	25	13	13	13	10	1.0	13	10
	人間福祉	25	30	30	30	16	1.0	30	16
合計		185	170	170	170	70	1.0	170	70

**自己推薦入試・スポーツ推薦入試結果** (自己推薦審査日 2012年1月14日)(スポーツ推薦審査日 ①2011年9月24日 ②12月17日 ③2012年1月21日)

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	5	1	1	1	1	0	0	1.0	1	0
	コミュニティ政策	5	4	4	4	4	0	0	1.0	4	0
人文	欧米文化	5	1	1	1	1	0	1	1.0	1	1
	日本文化	5	2	2	2	2	0	1	1.0	2	1
人間福祉	児童	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	こども心理	5	2	2	2	1	1	0	1.0	2	0
	人間福祉	5	4	4	4	4	0	3	1.0	4	3
合計		30	14	14	14	13	1	5	1.0	14	5

※児童学科の自己推薦、スポーツ推薦は募集なし。

一般入試A日程結果 (試験日2012年2月4日) ※点数は200点満点

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	46	44	39	32	7	9	187	87	1.1	9	0
	コミュニティ政策	36	35	35	26	9	9	187	80	1.0	3	1
人文	欧米文化	30	28	27	18	9	9	181	83	1.0	7	2
	日本文化	38	35	26	23	3	18	190	122	1.3	7	4
人間福祉	児童	50	48	28	25	3	20	188	125	1.7	11	7
	こども心理	41	41	39	34	5	16	188	79	1.1	8	3
	人間福祉	27	27	25	20	5	12	190	88	1.1	5	2
合計		268	258	219	178	41	93	-	-	1.2	50	19

一般入試B日程結果 (試験日2012年2月14日) ※点数は200点満点

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	32	22	20	16	4	2	158	95	1.1	6	0
	コミュニティ政策	28	20	18	14	4	2	156	90	1.1	4	0
人文	欧米文化	16	16	15	14	1	8	153	91	1.1	6	4
	日本文化	18	14	11	11	0	6	143	102	1.3	4	2
人間福祉	児童	35	33	12	12	0	10	168	151	2.8	3	3
	こども心理	25	23	23	19	4	11	163	75	1.0	6	0
	人間福祉	18	16	10	8	2	6	161	114	1.6	2	1
合計		172	144	109	94	15	45	-	-	1.3	31	10

一般入試C日程結果 (試験日2012年3月3日) ※点数は200点満点

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	20	19	15	11	4	1	149	98	1.3	6	0
	コミュニティ政策	16	14	14	11	3	2	142	90	1.0	8	2
人文	欧米文化	13	13	12	8	4	4	152	88	1.1	4	1
	日本文化	27	24	8	8	0	4	143	127	3.0	1	0
人間福祉	児童	24	21	12	8	4	6	152	129	1.8	7	3
	こども心理	32	28	28	21	7	11	152	65	1.0	15	5
	人間福祉	12	11	5	5	0	3	152	110	2.2	2	1
合計		144	130	94	72	22	31	-	-	1.4	43	12

一般入試D日程結果 (試験日2012年3月13日)

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	最高点	合格 最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	2	1	1	1	0	0	-	-	1.0	1	0
	コミュニティ政策	2	1	1	1	0	0	-	-	1.0	1	0
人文	欧米文化	2	2	2	1	1	1	-	-	1.0	2	1
	日本文化	2	2	1	0	1	0	-	-	2.0	1	0
人間福祉	児童	3	2	2	1	1	0	-	-	1.0	2	0
	こども心理	14	13	13	8	5	5	-	-	1.0	6	2
	人間福祉	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0
合計		25	21	20	12	8	6	-	-	1.1	13	3

※審査方法が小論文・面接のため、最高点/合格最低点は掲載していません。

※一般入試全体の募集定員は、政治経済学科・児童学科は各30名、その他の学科は各20名でした。



学科が求める学生像に従い、意欲や将来の志望、人間性などを総合的に評価する

# AO(アドミッションズ・オフィス)入試

- Point. 1 点数化できない意欲や将来への展望、人間性を面談と課題レポートや講義のノートテーキングを通して審査します。
- Point. 2 課題に真剣に取り組み、その中から問題を発見し、その解決に努力する前向きな姿勢を評価します。
- Point. 3 「レポート型」「講義型」「英語特別」の三つの方式から選べます。

## 選考のポイント

本学ではAO入試を1999年に全国に先駆けて早い段階で導入しました。今年度で12年が経過するわけですが、その間に毎年、審査方法を何度も見直し、高校にもAO入試の考え方と本学が求める学生像を伝える努力してきましたので、「聖学院大学のAO入試」として理解されるようになってきました。一人ひとりを大切にするという本学の建学の精神がよく表れた入試です。エントリーしてきた受験生にしっかりと向き合うことを行っていますので、みなさんも真剣に取り組んでください。

「レポート型」では、オープンキャンパスなどでまず「事前相談」が行われます。「事前相談」でエントリーが認められなければ「レポート型」でのエントリーはできません。「レポート型」へのエントリーを希望される方は早めにオープンキャンパスなどに参加して必ず希望される学科の教員に「事前相談」をしてください。(なお児童学科は「レポート型」での募集はありません。)

「講義型」は、大学での学びの基本となる「ノートテーキング」で講義に臨む姿勢や意欲、まとめる力などを見ていくものです。講義を聞いてノートを取り、さ

らにそのノートを整理して提出します。その上で面接が行われます。学科によっては「グループ面接」の形式で行われることもあります。「講義型」は「事前相談」がなくてもエントリーできますが、学科の教員との面談をおすすめします。

「講義型」でのエントリーを考えている方にはオープンキャンパスやサマースクールに参加して大学の講義がどのように行われるのかを体験しておくことをお勧めします。高校生の受験生がとまどうことがないように、講義もできるだけノートを取りやすいように工夫してあります。

両形式とも高校との連携も大事にして審査がすすめていけますので、困ったこと、わからないことがあったら担任の先生にも相談してみてください。

「英語特別」は英語リスニングと面接による入試です。

詳しくは『AO入試・スポーツ推薦入試ガイド』をよく読んでください。「レポート型」、「講義型」の両形式とも学科ごとに先輩学生の体験談を紹介していますので参考にしてください。

## 2013年度AO入試概要

### 募集定員

<b>■政治経済学部</b> ・政治経済学科 35名 ・コミュニティ政策学科 30名	<b>■人文学部</b> ・欧米文化学科 30名 ・日本文化学科 30名	<b>■人間福祉学部</b> ・児童学科 *40名 ・こども心理学科 30名	・人間福祉学科 30名	*児童学科はAO入試[講義型8・9・12・1月]のみ実施します。 AO入試[レポート型]方式での募集はありません。 *児童学科、こども心理学科、人間福祉学科は、AO入試[英語特別]方式での募集はありません。
--	--	--	-------------	---

### エントリーカード(レポート型/講義型)・出願(英語特別)受付期間

入試区分	審査日	郵送受付	窓口受付	インターネット受付
レポート型	—	2012年 8月 1日(水)～2013年2月2日(土)	—	—
講義型	I期: 8月25日(土)	2012年 8月 1日(水)～ 8月22日(水) [必着]	2012年 8月22日(水)9:00～12:00	2012年 8月22日(水)(正午)迄
	II期: 9月22日(土・祝)	2012年 8月 1日(水)～ 9月19日(水) [必着]	2012年 9月19日(水)9:00～12:00	2012年 9月19日(水)(正午)迄
	III期:10月20日(土)	2012年 9月 1日(土)～10月17日(水) [必着]	2012年10月17日(水)9:00～12:00	2012年10月17日(水)(正午)迄
	IV期:12月15日(土)	2012年11月12日(月)～12月12日(水) [必着]	2012年12月12日(水)9:00～12:00	2012年12月12日(水)(正午)迄
	V期:2013年1月26日(土)	2012年12月12日(水)～2013年 1月23日(水) [必着]	2013年 1月23日(水)9:00～12:00	2013年 1月23日(水)(正午)迄
英語特別	12月15日(土)	2012年11月12日(月)～12月12日(水) [必着]	2012年12月12日(水)9:00～12:00	2012年12月12日(水)(正午)迄

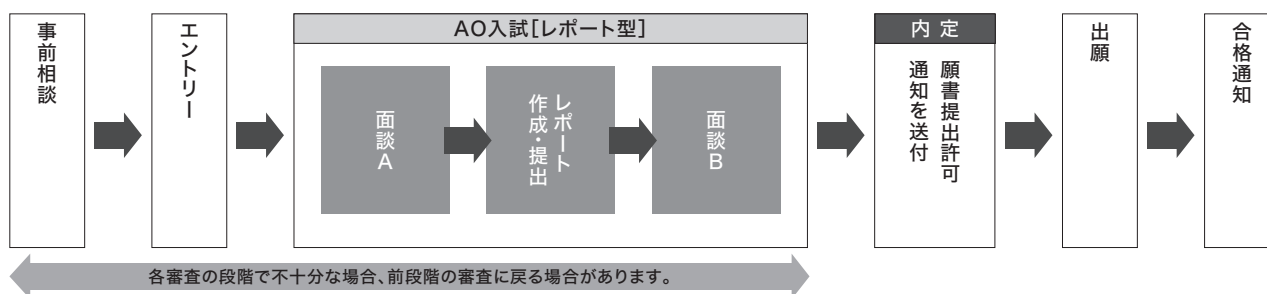
### 審査結果通知・内定者書類提出期間・合格発表日・手続期間

入試区分	審査結果通知日(願書出願許可書到着日)	内定者書類提出(出願)期間[必着]	合格発表日	手続期間
レポート型	「面談日」終了後 (到着時期に対応する出願期間に願書提出)	2012年10月 9日(火)～10月12日(金) 必着	10月14日(日)	2012年10月15日(月)～10月19日(金)
		2012年11月12日(月)～11月16日(金) 必着	11月18日(日)	2012年11月19日(月)～11月22日(金)
		2012年12月10日(月)～12月14日(金) 必着	12月16日(日)	2012年12月17日(月)～12月27日(木)
		2013年 1月15日(火)～ 1月18日(金) 必着	1月20日(日)	2013年 1月21日(月)～ 1月25日(金)
講義型	I期: 9月 1日(土)以降 II期: 9月25日(土)以降 III期:10月23日(火)以降 IV期: 12月18日(火)以降 V期: 2013年1月29日(火)以降	I期・II期 2012年10月 9日(火)～10月12日(金) 必着	10月14日(日)	2012年10月15日(月)～10月19日(金)
		III期 2012年11月12日(月)～11月16日(金) 必着	11月18日(日)	2012年11月19日(月)～11月22日(木)
		IV期 2013年 1月15日(火)～ 1月18日(金) 必着	1月20日(日)	2013年 1月21日(月)～ 1月25日(金)
		V期 2013年 2月25日(月)～ 3月 1日(金) 必着	3月 3日(日)	2013年 3月 4日(月)～ 3月 8日(金)
		英語特別	2012年12月18日(火)以降	2013年 1月15日(火)～ 1月18日(金) 必着

\*AO入試は[レポート型][講義型][英語特別]を合わせ、各学科とも定員になり次第、終了となります。

## レポート型

### AO入試[レポート型]の流れ



**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

**面談[審査]日** 面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出（郵送必着）しなければなりません。面談Bの実施日は、面談A終了後連絡します。レポートの完成まで、面談Bは複数回行うことがあります。

**提出書類** エントリー時=エントリーカード 内定者書類提出(出願時)=入学願書(検定料含む)・調査書

### AO入試[レポート型] 2012年度入試結果 募集定員はAOLレポート型・講義型・英語特別 合計

学部	学科	募集定員	エントリー	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 エントリー/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	35	5	-	-	5	5	0	0	1.0	5	0
	コミュニティ政策	30	11	-	-	6	3	3	1	1.8	4	0
人文	欧米文化	30	12	-	-	10	8	2	4	1.2	9	3
	日本文化	30	10	-	-	6	6	0	3	1.7	6	3
人間福祉	児童	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	こども心理	30	2	-	-	2	2	0	1	1.0	1	0
	人間福祉	30	9	-	-	8	7	1	4	1.3	8	4
<b>合計</b>		<b>225</b>	<b>49</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>37</b>	<b>31</b>	<b>6</b>	<b>13</b>	<b>1.3</b>	<b>33</b>	<b>10</b>

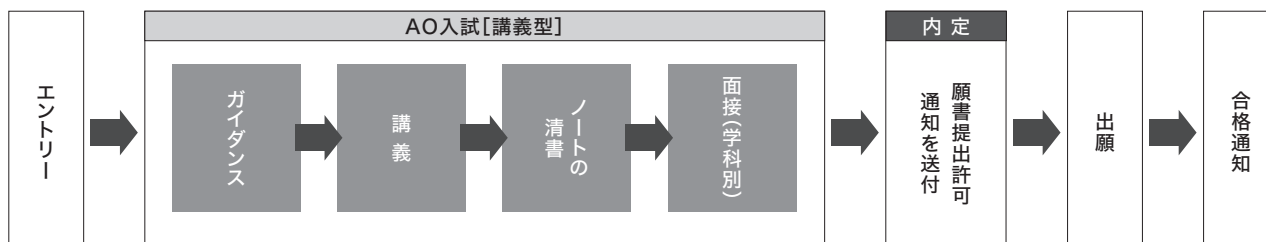
※募集定員は、AOLレポート型・講義型・英語特別合計数  
※児童学科の[レポート型]は募集なし

### 過去の合格者レポートタイトル

<b>政治経済学科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アメリカ政治から学ぶべきこと</li> <li>● ワーキング・プアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハイブリッド車への転換理由</li> <li>● 新撰組の歴史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガソリンの価格変動について</li> </ul>
<b>コミュニティ政策学科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浦和レッズが地域活性化に与えた影響</li> <li>● 我が国資本主義形成における渋沢栄一の功績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ボーイスカウトから見た子どもたち</li> <li>● 騎西町の環境問題とその取り組みについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 犯罪の増加と裁判員制度について —自分が選ばれたら—</li> </ul>
<b>欧米文化学科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イタリアと日本の食文化</li> <li>● ホラー映画の日米比較</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界遺産ロワールの古城の歴史的背景</li> <li>● ピートルズ「HELP」を巡って</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 西洋のファッション史</li> </ul>
<b>日本文化学科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新語「ハンパない」の現代における使われ方について</li> <li>● 「新撰組における斉藤一」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 太宰治「女生徒」における女性描写</li> <li>● 金原ひとみ『蛇にピアス』の作中人物の内面的変化について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 曾祖父の太平洋戦争</li> </ul>
<b>人間福祉学科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現代の思春期のこどもが抱えるこころの問題とその支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 知的障害者の暮らしやすい社会とは—弟の事例から—</li> <li>● 高齢者のレクリエーション活性化の現状と展望</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 絵を使った心理療法</li> <li>● ボーイスカウトにおけるバリア</li> </ul>

## 講義型

### AO入試【講義型】の流れ



**審査方法** 講義ノート作成・面接等による総合審査 ※学部・学科により異なる

**【講義ノート】**

- ①講義を受け、自分なりの講義ノートを作成します。
- ②講義ノートに関する評価は、講義内容のポイントがおさえられているかどうかを見ます。

**【面接】**

- ③エントリーカードをもとに面接を行います。グループで行う場合もあります。また、講義を受けて、問題意識や自分なりの考え、気づきなどについて面談のなかで説明をしてもらいます。

**提出書類** エントリー時＝エントリーカード・エントリー票・副票  
内定者書類提出(出願時)＝入学願書(検定料含む)・調査書

### AO入試【講義型】2012年度入試結果 (【講義型】審査日①2011年8月27日 ②9月24日 ③10月22日 ④12月17日 ⑤2012年1月21日)

学部	学科	募集定員	エントリー	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数(現役)	合格者数(既卒等)	合格者数(女子)	倍率 エントリー/合格者	入学者数	入学者数(女子)
政治経済	政治経済	35	31	-	-	31	30	1	3	1.0	29	3
	コミュニティ政策	30	23	-	-	21	19	2	4	1.1	19	4
人文	欧米文化	30	23	-	-	19	18	1	4	1.2	17	4
	日本文化	30	35	-	-	31	31	0	11	1.1	31	11
人間福祉	児童	40	90	-	-	58	57	1	39	1.6	55	36
	こども心理	30	16	-	-	16	15	1	7	1.0	13	6
	人間福祉	30	33	-	-	29	28	1	11	1.2	27	10
合計		225	251	-	-	205	198	7	79	1.2	191	74

※AO【講義型】入試 募集定員はAOレポート型・講義型・英語特別合計数

※こども心理学科はAO入試【講義型】I期を実施していません。

## 英語特別入試

MP3機器を使用する大学入試センター試験形式の英語リスニング試験。センター試験のリスニングの力試しとなるような出題形式にしています。ホームページでリスニングの過去問題を公開していますので、チャレンジしてみてください。

**審査方法** 英語リスニング(30分・オーラルコミュニケーションI/II)・面接

**提出書類** エントリー時＝エントリーカード・エントリー票・副票、調査書  
内定書類提出(出願時)＝入学願書(検定料含む)

### AO入試【英語特別】2012年度入試結果 (試験日 2011年12月17日)

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数(現役)	合格者数(既卒等)	合格者数(女子)	最高点	合格最低点	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数(女子)
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0
人文	欧米文化	2	2	2	1	1	1	-	-	1.0	2	1
	日本文化	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0
合計		2	2	2	1	1	1	-	-	1.0	2	1

審査方法が英語リスニング・面接のため、最高点/合格最低点は掲載しておりません。

※児童学科・こども心理学科・人間福祉学科では、AO入試【英語特別】の募集を行いませんでした。



## 2012年度AO入試[講義型]の講義内容

<p><b>政治経済学科</b> <b>コミュニティ政策学科</b></p>	<p><b>8月</b> 最近よく見聞きする“NPO(非営利組織)”。いったい、何をやっているのでしょうか？ 本講義「いま、なぜNPOか？—個別化時代につながるこの意味—」では、NPO活動の現状と特徴について述べました。結論では、単なる社会サービス提供だけでなく、その活動を通して形成された人びとの「つながり」に着目することの重要性を論じました。</p> <p><b>9月</b> 法の歴史においてローマ法の影響は、はかり知れないものがあります。ローマの初めての成文法である12表法からはじまって、市民法から万民法へ、ローマ法大全の編纂などに発展しました。我が国も明治維新後ローマ法の影響を深く受け継いでいます。立憲主義、君主主権、公法・私法の区別などローマ法の精神との関わりについて講義しました。</p> <p><b>10月</b> 政治学の観点から原発と民主主義や住民自治の関係を焦点に据え、「地域と原発」と題して講義しました。原発が地域にもたらした経済的メリットや、地方議会および地域メディアに起こした変化、行政の情報公開の様子などを紹介しながら、地域社会が民主主義的であるためには何が必要か、考えてもらうことをねらいとした講義でした。</p>	<p><b>12月</b> テーマはTPP(環太平洋パートナーシップ協定)から国際政治を見よう！人が生きていく上で絶対必要な食料を提供する農業がわが国では衰退してきている中で、関税撤廃を原則とする貿易自由化のTPPに加入すると、海外の安い食料が入ってきて、日本の農業が壊滅し、その結果国土保全もできなくなるという理由で反対する人々が多いです。身近な食料問題が実は国際的な政治問題の広がりとなります。</p> <p><b>1月</b> 講義のテーマは「市場は効率的か？」市場は、価格を通して、買いたい人と売りたい人を結びつけ、商品を欲しいと思っている人に、できるだけ安く提供できるシステムです。ようは、人々の欲しがらるものがあり、それを作る生産者がいれば、商品として存在する可能性があり、多くの商品が売られるのです。そして、効率は、資源や財の配分に無駄のないことを指し、市場は商品を「できるだけ安く提供」することでそれを達成しているのです。このように、この講義の目的は、なぜこれほどの多く商品が身の回りにあるのかを考えていき、「市場」を理解することにあります。</p>
<p><b>欧米文化学科</b> <b>日本文化学科</b></p>	<p><b>8月</b> 講義のテーマは「九尾狐の誕生とその行方」。中国の文献に登場する「九尾狐」が様々なキャラクターをまとうてゆく姿を通史的に概観しました。「九尾狐」が皇帝に献上される「瑞獣」とされる一方で、悪事をなす「妖獣」とされる背景を探りました。板書されたキーワードを関連づけて説明できるようなノートの作成が肝要です。</p> <p><b>9月</b> ルース・ベネディクトは『菊と刀』(1946)で、日本人の行動規範を恥に置き、西洋文化を罪の文化、日本文化を恥の文化と捉えましたが、私たちは本当に恥に敏感でしょうか。恥に関する日本語の豊かさを紹介しながら、日常の経験に即して考え、ベネディクトの問題点、恥と罪の関係、日本人と西洋人の倫理観やメンタリティの違いなどを考察しました。</p> <p><b>10月</b> 講義のテーマは、「日本語を外国語として学ぶと—「国語」でない「日本語」の学習—。「外国語」としての日本語を学ぶということは、われわれが国語(第一言語)として日本語を覚えるのとどう違うのかを、「表記」「発音」「文法」の点について例示しました。すなわち、四種類混合表記などの表記の特殊性、促音・長音・アクセントなど発音の難しいところ、文法においては、非欧米・中国語型の文法規則・多彩な用法などについて述べました。</p>	<p><b>12月</b> 講義のテーマは「ものの形の変化から何を学ぶことができるのか？」画像資料を配布し、過去の絵画から今のマンガ、電車の車体まで、ものの形が次第に変化していく現象を取りあげました。画像のどこに着目すべきかを重視しながら、そうした変化をとらえる方法を考古学や美術史に学び、物質が独自に展開する文化の豊かさを解説しました。</p> <p><b>1月</b> 異文化の理解を深め自文化を再考するという趣旨から、和辻哲郎の『風土』をとりあげました。「風土」の概念やモンスーン型・沙漠型・牧場型という三つの類型を概観し、モンスーン型に属する日本の風土・文化について、和辻の指摘する特徴を検討し、この書の日本の「風土」のとらえ方と、昨年の大震災の意味との連関を受験生に考えさせました。</p>
<p><b>児童学科</b> <b>こども心理学科</b> <b>人間福祉学科</b></p>	<p><b>8月</b> 講義テーマは「積み木の話」。誰もが知っている遊具である「積み木」ですが、その起源や変化形などについては意外と知られていません。その起源は、ドイツの著名な「幼稚園」創始者が発明した遊具であり、背景には教育的な深い意図がありました。のちに多くの変化形が生まれており、それらを映像で見せながら、講義の要点を掴んでもらいました。</p> <p><b>9月</b> 講義のテーマは「心理学の歴史」でした。まず、「心理学」という言葉がいつごろできたのかに触れました。次に、心理学の父とされるヴントの構成主義について解説しました。また、ウェルトハイマー、ケーラー、レヴィン、コフカのゲシュタルト心理学、フロイトの精神分析、ワトソンの行動主義について述べ、心理学の歴史を概観しました。</p>	<p><b>10月</b> テーマは「赤ちゃんとお母さんの能力の不思議」。赤ちゃんは、生まれつき、あるいは生後早い時期から、人に動きかけようと思わせる能力、人の動きかけに応える能力を備えていて、お母さんが、赤ちゃんが反応する動きかけ方、応え方をすることによって、赤ちゃんは人とかわる能力を発達させ、人に信頼感をもつようになる、という内容の講義でした。</p> <p><b>12月</b> 「子どもが遊ぶことの意味」というテーマで講義を行いました。人間が学ぶことの基本は乳幼児の遊びにあり、自ら主体的に遊ぶことを通して物事に対する興味や関心、自己充実感を得ることが大切であるということ、①他者に対する基本的信頼関係②遊びが遊びになるための条件③遊びを取り巻く現代の問題点と3つの視点から論じました。</p> <p><b>1月</b> 講義テーマは「多文化共生保育」でした。異文化適応とバイリンガル教育について、保育現場の事例を挙げながら講義しました。その上で、同化ではなく、共生の必要性を説き、その具体的な方法を受験生に問いかけました。パワーポイントに書かれたこと以外にも重要な情報を的確に捉えまとめる力、講義をもとに自分自身で考える力を重視しました。</p>

※こども心理学科は8月のAO講義型は実施しませんでした。児童学科は10月のAO講義型は実施しませんでした。

## 受験生へのアドバイス

講義中は、板書はもちろん、講義内容を詳細にメモすることが必要です。教員が強調したこと、繰り返したことはその講義のポイントなので、板書されていなくても書き留めておき、清書の際に活かすとよいでしょう。スライドが用いられる場合にも、その文字を筆記するだけでなく、耳で聞いた解説内容をしっかり理解して書きとめることが求められています。質問は歓迎されますので、内容や用語が分からない時には進んで質問をして、理解を深めると良いでしょう。

清書の時間を利用して、この講義の中心的な問い、結論、そして結論に至るまでの重要なポイントは何かについて改めて考え、講義中にとったノートの内容につけ加えましょう。ポイントを捉えて、それを自分の言葉にして表現する努力が望まれます。下書きノートの審査の対象にはならないので、下書きに書かれていることを書き漏らさないように注意すること。

また、誤字のないように辞書で確認しておく必要があります。

面接にあたっては、まずリラックスし、心を開いて会話を楽しむような気持ちでのぞむことが大事です。面接では、受講内容を振り返り、その流れを自分の言葉で説明したり、感想や意見を求められたりするので、その心づもりをしておいてください。

## 対策

普通の授業でも、先生の話す事柄を注意深く聴き、大事だと思ったことを自覚的に書き記す習慣をつけておきましょう。また、新聞、テレビやホームページで流れる、ニュースや解説番組などに、耳と目を向け、その内容を知識として心に留めるとよいでしょう。

高校までの成績、活動と志望理由、将来の目標に基づく

# 推薦入試

Point. 1 公募推薦の小論文では自己の意見を的確に表現する力を審査します。

Point. 2 志望理由書による面接では、大学進学のための目的や将来の目標を確認します。

Point. 3 「クリスチャン推薦」「キリスト教関係者推薦」を行っています。

## 選考のポイント

本学の推薦入試は「指定校推薦」及び「クリスチャン推薦・キリスト教関係者推薦」と「公募推薦」を行います。「指定校推薦」及び「クリスチャン推薦」では小論文審査は行わず、書類審査と面接を行います。面接において志望の動機や入学後の目標などを確認することに力を入れます。本学面接担当教員は、志望理由書を事前にチェックし面接時に必ず志望理由や将来目標を質問しますので、志望理由書には将来目標がわかりやすく記載されていることが大切となります。また、高等学校における活動の記録として、クラブ活動や委員会活動などがありましたら記入してください。推薦入試は高校でどのように充実した学校生活を送ったかが選考の重要なポイントになります。

オープンキャンパスに参加して、聖学院大学の教育の内容を理解するとともに、志望する学科の教員と個別に話ができる「個別相談」を活用するとアドバイスを受けることができます。積極的に参加されることをお勧めします。

「公募推薦」の小論文につきましては、提示された文章を読んで、それについて論文を書く形式や、テーマが与えられて、それについて自分の意見を述べる形式になります。書かれた内容を中心に審査しますが、小論文としての様式を

整えておくことも必要になります。日ごろから文章に親しみ、文章を書く練習をしておくことをお勧めします。広く社会に関心を持っているかを問われますので新聞やテレビニュースなどで視野を広げておくことも大切なポイントです。

論文作成にあたっては、時間配分を考慮に入れた練習をしていると試験当日は安心できると思われれます。論文内容については、受験生の意見がしっかりと述べられているかを評価の基準とします(過去問題集「推薦入試対策 小論文のポイント」を参考にしてください)。

本学ではオープンキャンパスとは別にサマースクール(8月)、One Day Campus(9月)を実施します。一日、大学生になって講義を体験するもので、小論文の書き方講座など実習を交えて開かれます。小論文に自信のない、あるいはエントリーカード・志望理由書の書き方がわからない受験生はご利用ください。

面接では、志望理由書を元に志望の動機や将来の目標について確認しますが、緊張して質問と違う答えが返ってくる場合があります。出願時に提出する志望理由書は、自分自身で考えた内容をしっかりと書くことが大切です。また、本学ではアドミッション・ポリシー(P.7)を提示していますので、それをよく読み、理解していることが重要です。

## 2013年度推薦入試概要

### 募集定員

<b>■政治経済学部</b> ・政治経済学科 30名 ・コミュニティ政策学科 25名	<b>■人文学部</b> ・欧米文化学科 25名 ・日本文化学科 25名	<b>■人間福祉学部</b> ・児童学科 30名 ・こども心理学科 25名	・人間福祉学科 25名
--	--	---	-------------

### 入試日程等

入試区分	公募推薦	クリスチャン推薦	キリスト教関係者推薦
対象学部・学科	全学部・全学科	全学部・全学科	政治経済学科、コミュニティ政策学科、欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科のみ
受験資格	2013年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込の者		
推薦基準	全体の評定平均値が3.0以上で、かつ全教科のうちいずれか1教科の評定平均値が3.5以上	①所属する教会の牧師と役員会が推薦するクリスチャンであること。 ②キリスト教学校の場合は聖書科教師あるいはチャプレンの推薦があること。 ③入学後、大学のキリスト教関連クラブで活動する意志のあること。 ④大学の学習に耐え得る十分な基礎学力があること。	①キリスト教に関心があること。 ②教会に連なっているクリスチャンの関係者の推薦があること。 ③入学後、大学のキリスト教関連クラブで活動する意志のあること。 ④全体の評定平均値が3.0以上で、かつ全教科のうちいずれか1教科の評定平均値が3.5以上であること。
出願期間	郵送 2012年10月1日(月)～11月7日(水) [必着] 窓口受付 11月7日(水)9:00～12:00	郵送 2012年10月1日(月)～11月7日(水) [必着]	郵送 2012年10月1日(月)～11月7日(水) [必着]
審査日	2012年11月10日(土)	2012年11月10日(土)	2012年11月10日(土)
合格発表日	2012年11月13日(火)	2012年11月13日(火)	2012年11月13日(火)
手続期間	2012年11月13日(火)～11月19日(月)	2012年11月13日(火)～11月19日(月)	2012年11月13日(火)～11月19日(月)
審査方法	①書類審査(調査書・学校長の推薦書(指定用紙)・志望理由書=800字) ②小論文(60分・800字) ③面接	①書類審査(調査書・課題・志望理由書=800字) ②課題に基づく面接	①書類審査(調査書・課題・志望理由書=800字) ②課題に基づく面接

●「指定校推薦」については、指定校に別途ご案内しています。詳細は、アドミッションセンターへお問い合わせください。

## 2012年度公募推薦入試 出題のねらいとアドバイス

	出題のねらい	アドバイス
政治経済学科 コミュニティ政策学科 欧米文化学科 日本文化学科 こども心理学科 人間福祉学科	本年度は、「企業に広がるボランティア」という新聞の記事を読み、東日本大震災復興支援として企業におけるボランティア活動の取り組みについて、自分の意見を述べることを出題のねらいとしました。小論文では、企業における「本業を生かしたボランティア活動」や「組織力でボランティア」などの事例を踏まえてボランティア活動の課題を述べるのがポイントとなります。記事の事例に出てくる企業のボランティア活動の特徴を把握し、ボランティア活動の課題を読み取るにより小論文を構成することができます。	小論文を書くにあたっては、まず設問の意味をきちんと理解することが重要です。設問にきちんと答えているかどうか、小論文の最大の評価点です。記事を読むときは、見出しからキーワードを理解して文章を組み立てましょう。誤字、脱字は減点の対象になるので十分に気をつけてください。小論文の題材として新聞の記事が使われることが多いので、日ごろから新聞の記事に慣れ親しみ、世の中の動きを理解しておくことが大切です。特に主な出来事の記事などを題材に、自分の意見を文章にまとめておくようにしましょう。
児童学科	大学に入学してから学ぶ「保育所保育指針」の文章を資料としましたが、知識を問うものではありません。受験生の、子どもの育つ環境に関心を持ち資料を読み込む力、与えられた資料から情報を収集する力をはかることがねらいです。また、書かれた文章からは、資料から収集した情報に自分のこれまでの経験を通して得た知見を加えて考えることができているか、自分の考えを分かりやすくまとめて記述できているか、の2点に併せて、見知らぬ他者のために心を砕いて考えることができる方かどうかも見せていただきました。	児童学科に入学して「よい先生」になるためには、子ども・保育・教育に関する資料から情報を収集する力がまずは求められます。新聞等の関連記事から正確に情報を読み取れているか、練習なさるとよいでしょう。次には、得られた情報をもとに自分で考える力が重要です。その事柄は(自分ではなく)子どもたちにとって何を意味するのか、子どもの視座から具体的に考えることができるかどうかが問われます。他者の視点で考え自分の言葉でまとめる練習は、受験準備のためだけでなく、将来の仕事に不可欠な力を養います。

### 推薦入試2012年度結果 (公募推薦・審査日2011年11月12日)

※公募・指定校推薦・クリスチャン・キリスト教関係者推薦を含みます

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	30	25	25	25	2	1.0	25	2
	コミュニティ政策	25	15	15	15	2	1.0	15	2
人文	欧米文化	25	22	22	22	10	1.0	22	10
	日本文化	25	33	33	33	11	1.0	33	11
人間福祉	児童	30	32	32	32	19	1.0	32	19
	こども心理	25	13	13	13	10	1.0	13	10
	人間福祉	25	30	30	30	16	1.0	30	16
合計		185	170	170	170	70	1.0	170	70

自分自身の特技や活動を将来にどのようにつなげるかを審査します

# 自己推薦・スポーツ推薦入試

部活動、生徒会・委員会活動など学校生活の中での経験や、地域の諸活動(祭り、子ども会、ボランティアなど)に参加した経験がある人、自分の考えや意見を人前で話すことができる人、個性的な考えを持っている人、そして何より将来の目標に向かって努力する強い意思を持っている人が評価されます。

Point. 1 あなたの個性豊かな「表現力」を発揮できる入試です。

Point. 2 表現する内容は「自分の考え」「志望理由」「将来の希望」です。

Point. 3 出願には、成績基準を求めません。既卒者の出願もできます。

## 選考のポイント

自己推薦入試・スポーツ推薦入試は、特技や活動のアピールを通して示された受験生の可能性を見出すことを目的に作られたユニークな入試です。

本学の公募推薦も指定校推薦も学校長の推薦を得た高校生を対象としているため、既卒の方や高校卒業認定試験の方などは受験できませんが、自己推薦入試は既卒の方、高校卒業認定試験の方や社会人の方などにも受験の機会を広げた入試です。他大学との併願も可能です。自己推薦として「志望理由書」を提出していただきます。

選考においては、志望理由書とそれに基づく面接で、将来の目標や意欲を審査します。自己PR作文が課されますので、文章を読むこと、書くことに親しんでおくことが大切です。本学ではオープンキャンパスやサマースクールで小論文の書き方を指導していますので、ぜひ活用してください。

今、現在何かが良くできる、あるいは実績があるということも大切ですが、むしろそのことを将来の目標達成のためにどのように活かすか、またこれからのような努力を行ってその能力を伸ばしていくかを審査していきます。なお、今年度の自己推薦入試は1月に実施します。

スポーツ推薦入試は学校長の推薦が必要な公募推薦や指定校推薦とは異なり、クラブの顧問や監督、担任等が記入したスポーツ推薦書(指定用紙)を提出します。また、一定のスポーツの実績が必要となりますので、よくスポーツ推薦入試要項をお読みください。3期(9, 12, 1月)に分けて審査を行います。自己推薦入試と同様に他の大学との併願が可能です。

## 2013年度自己推薦入試概要

### 募集定員(スポーツ推薦含)

<b>■政治経済学部</b> ・政治経済学科 5名 ・コミュニティ政策学科 5名	<b>■人文学部</b> ・欧米文化学科 5名 ・日本文化学科 5名	<b>■人間福祉学部</b> ・児童学科 募集なし ・こども心理学科 5名	・人間福祉学科 5名
--	--	---	------------

## 入試日程等

入試区分	自己推薦
対象学部・学科	政治経済学科、コミュニティ政策学科、欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科のみ
出願資格	既卒・大学検定試験・高校卒業認定試験・社会人・年齢問わずなどでも受験可能。
出願基準	①大学における学習・研究や将来の生き方に課題を持ち、強い意欲と各学科に適した資質を有する者。 ②芸術文化・スポーツ・ボランティア活動等に明確な課題を持ち、強い意欲を有する者。 ③実社会や海外生活などの経験を、学習・研究等に生かすなど課題を持ち、強い意欲を有する者。
出願期間	郵送 2012年12月12日(水)～2013年1月16日(水)必着 窓口受付 2013年1月16日(水)受付9:00～12:00 インターネット出願 2013年1月16日(水)12時(正午)迄
審査日	2013年1月19日(土)
合格発表日	2013年1月22日(火)
手続期間	2013年1月22日(火)～1月28日(月)
審査方法	①書類審査(調査書・志望理由書=800字) ②小論文(60分・600字程度) ③面接

※併願可能。詳しくはお問い合わせください。



## 2012年度自己推薦入試 出題のねらいとアドバイス

	出題のねらい	アドバイス
政治経済学科	<p>流行の「断捨離」という考え方について震災の余波と関連づけながら経済評論家と記者のユニークな対談記事を題材としました。出題のねらいは、多くの人が肯定的にとらえている事象について、異なった視点からの意見が出されたとき、両方の意見を踏まえた上で自分なりの考えをどのように論述できるのかという点です。例年、受験生の解答のよくある2つのパターンとして、問題文をきれいに要約しているものや、逆に、問題文の内容にはほとんどふれずに、自分の考えや体験を記述しているものがありますが、問題文の内容をよく踏まえた上で、自分の考えが記述されている内容が求められています。</p>	<p>この年度は対談記事ですが、過去の問題文では、広く人間に関する場合や白書、新聞、小説、随筆と、幅広いジャンルから出題されています。問題文はこのように多様ですが、解答は与えられた文章を読んだ上で800字以内で記述するという形式です。解答の際は、問題文をよく読み、何を問われているのかを理解してから、記述にとりかかる必要があります。また、事前学習としては様々な分野の読書をし、一定の分量の文章を60分で800字に自分の考えも含め論述するという練習をすれば、必ず点数に結びつきます。</p>
コミュニティ政策学科		
欧米文化学科		
日本文化学科		
こども心理学科		
人間福祉学科		

## 自己推薦入試のみ 2012年度入試結果 (審査日2012年1月14日)

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	5	1	1	1	1	0	0	1.0	1	0
	コミュニティ政策	5	1	1	1	1	0	0	1.0	1	0
人文	欧米文化	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	日本文化	5	2	2	2	2	0	1	1.0	2	1
人間福祉	こども心理	5	1	1	1	0	1	0	1.0	1	0
	人間福祉	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
合計		30	5	5	5	4	1	1	1.0	5	1

\* 募集定員は、スポーツ推薦入試を含みます



## 2013年度スポーツ推薦入試概要

本学の入学を強く希望し、高校生活で鍛えられた心身両面で優れた能力を持った人を教員などの証明により自己表現できる人材として優先的に入学を許可するものです。

### 入試日程等

入試区分	スポーツ推薦
対象学部・学科	政治経済学科、コミュニティ政策学科、 欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科、人間福祉学科のみ
受験資格	2013年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込の者
推薦基準	①スポーツ推薦書のある者(推薦書記入者:顧問、監督、クラス担任、その他) ②証明条件 A・Bいずれかの該当で出願可 A ●個人競技では高校時に都道府県大会において8位以上の者。 ●団体競技では高校時に都道府県大会においてベスト16以上の者。 B ●高校3年間部活動を継続し礼儀正しく、人間性が評価できる者。スポーツ関連クラブも含む。
審査方法	①書類審査(スポーツ推薦書(指定用紙)・志望理由書=600字程度・他※) ②小論文(60分・600字) ③面接

※【任意提出書類】活動実績が高校外部での場合には、クラブチーム等の課外活動実績報告書(A4書式自由)

### ■期間別日程

期間	出願期間	審査日	合格発表	手続期間
I期	郵送 2012年 8月 1日(水)～9月19日(水)[必着] 窓口受付 9月19日(水)9:00～12:00	2012年 9月22日(土・祝)	2012年 9月25日(火)	2012年10月15日(月)～10月19日(金)
II期	郵送 2012年11月12日(月)～12月12日(水)[必着] 窓口受付 12月12日(水)9:00～12:00	2012年12月15日(土)	2012年12月18日(火)	2012年12月18日(火)～12月27日(木)
III期	郵送 2012年12月12日(水)～2013年1月16日(水)[必着] 窓口受付 1月16日(水)9:00～12:00	2013年 1月19日(土)	2013年 1月22日(火)	2013年 1月22日(火)～ 1月28日(月)

### スポーツ推薦入試2012年度入試結果 (審査日 ①2011年9月24日 ②12月17日 ③2012年1月21日)

学部	学科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格者数 (現役)	合格者数 (既卒等)	合格者数 (女子)	倍率 受験者/合格者	入学者数	入学者数 (女子)
政治経済	政治経済	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	コミュニティ政策	5	3	3	3	3	0	0	1.0	3	0
人文	欧米文化	5	1	1	1	1	0	1	1.0	1	1
	日本文化	5	0	0	0	0	0	0	-	0	0
人間福祉	こども心理	5	1	1	1	1	0	0	1.0	1	0
	人間福祉	5	4	4	4	4	0	3	1.0	4	3
合計		30	9	9	9	9	0	4	1.0	9	4

\* 募集定員は、スポーツ推薦入試を含みます

### TOPICS

第91回関東インカレ(2012年5月12日、19日、20日、国立競技場)にて、聖学院大学陸上競技部は好成績を収めました。

加藤翔(人間福祉学科3年)	男子三段跳3位(15m27)	酒井宏和(政治経済学科4年)	男子砲丸投6位(13m23)
大山文太(コミュニティ政策学科2年)	男子2部校棒高跳5位(4m60)	橋本三四郎(政治経済学科2年)	男子やり投げ7位(60m68)
内免仁美(コミュニティ政策学科3年)	女子100m準決勝進出(12"05)	男子2部校総合11位	
ゲレロ・ダリオ(人間福祉学科2年)	男子砲丸投4位(13m33)	男子フィールド部門4位	
	男子円盤投7位(39m12)		

大学で必要となる基礎学力を筆記試験により判断する

# 一般入試

Point. 1 適切な出題で基礎学力を審査します。

Point. 2 一回の入試で2学科に出願できる2学科出願制度があります。

## 選考のポイント

聖学院大学では、難問や奇問をなくし、基礎的な学力があれば点数が取れる「良問化」に常に努めています。毎年、外部の専門機関による入試問題の評価を実施し、適正な範囲から出題されているか、難易度は受験生に合っているかなどの観点から厳しいチェックを受けています。その結果は学内にフィードバックし、次年度の問題作成に活かしています。

このデータブックで問題を公開し、学科ごとに実質倍率、合格最高点・最低点、平均点、各問ごとの正答率を公表しています。また、学内の入試問題作成委員会が「傾向と対策」を執筆しています(過去問題集に掲載)。

このように、本学では情報の公開を積極的に進めていますので、データブックや入試要項をしっかりとチェックしておくことが、高得点のカギとなります。また、最新の情報は大学ホームページ(<http://www.seigakuin.jp>)でも公開しています。入試の変更点などの情報が出ることがありますので合わせてチェックしてみることをお勧めします。

出題範囲は文部科学省の課程に準拠します。範囲を超えた問題は出題しない方針です。各科目とも入試要項に指定された範囲を確認し、基礎をしっかりとして押さえてください。

本学の一般入試はA日程、B日程、C日程、D日程の4期にわけて行います。科目数については2科目入試と3科目入試の二種類があります。3科目入試は点数の高い2科目で判定します。なお、2013年度より国語総合の出題範囲を近代以降の文章としました。

一般入試D日程は、小論文と面接による審査を行います。どうしても年度中に大学に入学したい受験生のための最後のチャンスとして3月後半に実施します。なおD日程特別入試(3月20日)では被災地の学生で進学をあきらめている受験生のための特待生入試を実施しました。緊急経済支援措置を設け、被災を受けられた方は被災の状況により、最大で入学金の免除と一年間の授業料の全額免除が受けられるようになりました。この支援措置は2013年度入試においても適用します(P.58参照)。

## 2013年度一般入試概要

### 募集定員

入試区分	政治経済学部		人文学部		人間福祉学部		
	政治経済	コミュニティ政策	欧米文化	日本文化	児童	こども心理	人間福祉
A日程	30	20	20	20	30	20	20
B日程							
C日程							
D日程							

### 入試日程

入試区分	試験日	合格発表日	手続期間
A日程	2013年2月 5日(火)	2013年2月 8日(金)	2013年2月 8日(金)~2月22日(金)
B日程	2013年2月15日(金)	2013年2月17日(日)	2013年2月18日(月)~2月28日(木)
C日程	2013年3月 4日(月)	2013年3月 6日(水)	2013年3月 6日(水)~3月12日(火)
D日程	2013年3月13日(水)	2013年3月15日(金)	2013年3月15日(金)~3月21日(木)

### 出願期間

#### 通常受付

入試区分	出願期間 郵送[必着]	窓口受付
A日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は1月31日(木)迄 2013年1月1日(火)~2月1日(金)[必着]	2013年2月1日(金) 窓口受付 9:00~12:00
B日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は2月11日(月)迄 2013年1月1日(火)~2月12日(火)[必着]	2013年2月12日(火) 窓口受付 9:00~12:00
C日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は2月27日(木)迄 2013年2月2日(土)~2月28日(木)[必着]	2013年2月28日(木) 窓口受付 9:00~12:00
D日程	郵送は下記期限内、インターネットの場合は3月7日(木)迄 2013年2月18日(月)~3月8日(金)[必着]	2013年3月8日(金) 窓口受付 9:00~12:00

#### 当日受付

入試区分	当日インターネット受付	当日窓口受付
A日程	2013年2月1日(金)~2月4日(月)	2月5日(火)8:00~8:50
B日程	2013年2月12日(火)~2月14日(木)	2月15日(金)8:00~8:50
C日程	2013年2月28日(木)~3月3日(日)	3月4日(月)8:00~8:50
D日程	2013年3月9日(土)~3月12日(火) 12時(正午)迄	3月12日(火)9:00~12:00

## 試験科目

入試区分	試験科目	試験時間	試験会場
一般入試 A日程	「2科目入試」または「3科目入試」を選択できます。 英語I・II+選択科目 (選択科目:国語総合(近代以降の文章)、 世界史B、日本史B、政治・経済、数学I・数学A) ※2科目受験は英語を含む2科目受験 ※3科目受験の評価は上位2科目の合計点	各60分 100点 国語総合 9:30~10:30 英語I・II 11:00~12:00 国語以外の選択科目 13:00~14:00	本学、仙台、宇都宮、新潟、 高崎、新宿(東京)
一般入試 B日程	「2科目入試」または「3科目入試」を選択できます。 英語I・II+選択科目 (選択科目:国語総合(近代以降の文章)、 世界史B、日本史B、政治・経済、数学I・数学A) ※2科目受験は英語を含む2科目受験 ※3科目受験の評価は上位2科目の合計点	各60分 100点 国語総合 9:30~10:30 英語I・II 11:00~12:00 国語以外の選択科目 13:00~14:00	本学、 新宿(東京)
一般入試 C日程	国語総合(近代以降の文章) 英語I・II	各60分 100点	本学、宇都宮、高崎、 新宿(東京)
一般入試 D日程	小論文 面接	60分	本学

## 2学科出願について

一般入試A～C日程は、1回の試験で2学科出願できます。  
地方試験会場でも2学科出願ができます。  
入学検定料は1学科でも2学科併願でも  
同額出願料金(30,000円)。  
※願書の当日受付扱いは、A・B日程は大学会場3科目2学科出願、  
C日程は大学会場2学科出願に限ります。

## 「シーズン・パス方式」と 「センター試験出願者の受験料の減額」について

複数回受験できる「シーズン・パス方式」を採用しています。  
※入学検定料30,000円で年度内のすべての入試を何回でも受験することが出来ます。  
途中で受験学科を変更することも可能です。  
大学入試センター出願者は本学の一般入試の入学検定料を20,000円に減額致します(こちらも複数回受験パスとなります)。  
※センター利用入試ではありません。

## 2012年度秋学期入試

### <小論文・面接型>

#### 一般・帰国生入試・編入学試験対象

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみ

出願期間	<郵送は下記期限内、インターネットの場合は7月4日(水)12時(正午)迄> 郵送 2012年6月1日(金)～7月4日(水) [必着] 窓口受付 7月4日(水)9:00～12:00
試験日	2012年7月7日(土)
審査方法	小論文、面接
合格発表日	2012年7月10日(火)
手続期間	2012年7月10日(火)～7月17日(火)

### <AO方式[レポート]型>

#### 一般・社会人・帰国生・留学生入試・編入学試験対象

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみ

エントリー受付	2012年4月2日(月)～8月1日(水) ①7月21日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、 エントリー許可を受けていること。 ②8月1日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。	
審査方法	面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談	
内定者書類提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年8月20日(月)～8月24日(金)	8月26日(日)	8月27日(月)～8月31日(金)

# 2012年度一般入試結果

## 入試科目別平均点 A日程

学部	学科	科目	英語	国語	政治・経済	世界史	日本史	数学
			満点 100	100	100	100	100	100
政治経済	政治経済	受験者数	44	39	9	7	12	5
		平均点	50.5	59.0	65.4	53.1	53.4	63.2
	コミュニティ政策	受験者数	35	31	7	6	7	7
		平均点	53.1	61.8	65.4	53.1	53.4	63.2
人文	欧米文化	受験者数	28	26	2	6	8	2
		平均点	59.8	65.1	65.4	53.1	53.4	63.2
	日本文化	受験者数	35	35	0	6	20	4
		平均点	56.0	73.5	65.4	53.1	53.4	63.2
人間福祉	児童	受験者数	48	48	3	7	15	6
		平均点	57.4	65.0	65.4	53.1	53.4	63.2
	こども心理	受験者数	41	41	1	9	11	6
		平均点	54.0	63.2	65.4	53.1	53.4	63.2
	人間福祉	受験者数	27	23	4	3	5	4
		平均点	55.2	63.0	65.4	53.1	53.4	63.2

※政治・経済、世界史、日本史、数学I・数学Aは、科目選択者が少ない学科があるため、全学科平均になっています。

## B日程

学部	学科	科目	英語	国語	政治・経済	世界史	日本史	数学
			満点 100	100	100	100	100	100
政治経済	政治経済	受験者数	22	20	3	5	6	3
		平均点	43.3	68.7	64.4	53.7	56.6	50.3
	コミュニティ政策	受験者数	20	16	8	6	3	4
		平均点	48.2	60.8	64.4	53.7	56.6	50.3
人文	欧米文化	受験者数	16	11	1	4	4	3
		平均点	49.2	70.8	64.4	53.7	56.6	50.3
	日本文化	受験者数	14	11	2	5	4	1
		平均点	38.7	67.0	64.4	53.7	56.6	50.3
人間福祉	児童	受験者数	33	29	2	4	10	8
		平均点	55.7	62.2	64.4	53.7	56.6	50.3
	こども心理	受験者数	23	21	2	2	4	6
		平均点	55.2	65.1	64.4	53.7	56.6	50.3
人間福祉	受験者数	16	15	2	1	3	5	
	平均点	45.9	61.1	64.4	53.7	56.6	50.3	

※政治・経済、世界史、日本史、数学I・数学Aは、科目選択者が少ない学科があるため、全学科平均になっています。

## 会場別受験者合格者数 ※志:志願者数 合:合格者

### A日程

学部	学科	大学		東京		立川		横浜		仙台		宇都宮		新潟		高崎		柏		
		志	合	志	合	志	合	志	合	志	合	志	合	志	合	志	合	志	合	
政治経済	政治経済	34	28	6	6	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	4	3	0	0
	コミュニティ政策	26	25	5	5	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	2	2	0	0	
人文	欧米文化	20	18	6	5	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	
	日本文化	26	19	6	3	1	1	0	0	2	2	1	2	1	0	0	0	0	0	
人間福祉	児童	27	14	9	5	1	1	1	0	3	2	1	1	2	2	4	1	2	2	
	こども心理	26	25	3	2	0	0	0	0	3	3	0	0	2	2	5	5	2	2	
	人間福祉	17	17	5	4	1	1	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	
合計		176	146	40	30	4	4	2	0	13	11	3	3	8	7	17	13	5	5	

### B日程

学部	学科	大学		東京	
		志	合	志	合
政治経済	政治経済	30	18	2	2
	コミュニティ政策	25	15	3	3
人文	欧米文化	15	14	1	1
	日本文化	17	11	1	0
人間福祉	児童	32	12	3	0
	こども心理	20	18	5	5
	人間福祉	14	7	4	3
合計		153	95	19	14

### C日程

学部	学科	大学		東京		宇都宮		高崎	
		志	合	志	合	志	合	志	合
政治経済	政治経済	16	11	2	2	1	1	1	1
	コミュニティ政策	15	14	0	0	1	0	0	0
人文	欧米文化	8	8	4	3	0	0	1	1
	日本文化	20	7	4	1	1	0	2	0
人間福祉	児童	12	7	8	4	0	0	4	1
	こども心理	18	17	6	5	2	2	6	4
	人間福祉	8	4	1	0	3	1	0	0
合計		97	68	25	15	8	4	14	7

## C日程

学部	学科	科目	英語	国語
			満点 100	100
政治経済	政治経済	受験者数	19	19
		平均点	52.1	58.4
	コミュニティ政策	受験者数	14	14
		平均点	49.7	58.2
人文	欧米文化	受験者数	13	13
		平均点	56.2	61.9
	日本文化	受験者数	24	24
		平均点	51.3	63.9
人間福祉	児童	受験者数	21	21
		平均点	57.7	59.4
	こども心理	受験者数	28	28
		平均点	53.9	60.0
人間福祉	受験者数	11	11	
	平均点	48.7	59.5	

## 学科別併願状況

	受験学科1	受験学科2	A日程	B日程	C日程
政治経済	政治経済	なし(単願)	2	1	1
	政治経済	コミュニティ政策	48	34	14
	政治経済	欧米文化	8	6	2
	政治経済	日本文化	4	2	4
	政治経済	児童	2		
	政治経済	こども心理		4	4
	政治経済	人間福祉	2	2	
	コミュニティ政策	なし(単願)		1	
	コミュニティ政策	政治経済	4	2	6
	コミュニティ政策	欧米文化			2
	コミュニティ政策	日本文化	2		2
	コミュニティ政策	児童	2	2	
	コミュニティ政策	こども心理	2		
	コミュニティ政策	人間福祉	4		
人文	欧米文化	なし(単願)	5	1	1
	欧米文化	政治経済	6		
	欧米文化	コミュニティ政策		4	
	欧米文化	日本文化	6	2	2
	欧米文化	児童		2	
	欧米文化	こども心理	4		4
	欧米文化	人間福祉	2	2	2
	日本文化	なし(単願)	11	4	1
	日本文化	政治経済	4	4	4
	日本文化	コミュニティ政策	6		6
	日本文化	欧米文化	8	8	8
	日本文化	児童	4	4	2
	日本文化	こども心理	8	2	12
	日本文化	人間福祉	2	4	2
人間福祉	児童	なし(単願)	8	5	3
	児童	政治経済	4	4	2
	児童	コミュニティ政策	4	4	
	児童	欧米文化	14	6	4
	児童	日本文化	8	2	6
	児童	こども心理	36	24	20
	児童	人間福祉	6	8	
	こども心理	なし(単願)	2		1
	こども心理	政治経済	4	2	
	こども心理	コミュニティ政策		2	
	こども心理	欧米文化	0	0	0
	こども心理	日本文化			4
	こども心理	児童	2	4	6
	こども心理	人間福祉	4	6	4
人間福祉	なし(単願)	4		1	
人間福祉	政治経済	2	2	2	
人間福祉	コミュニティ政策		6	2	
人間福祉	欧米文化	2			
人間福祉	日本文化	2			
人間福祉	児童	2		2	
人間福祉	こども心理	18	6	8	

# 都道府県別入試データ

2012年度の全国からの志願者数は1,095名、うち合格者が870名です。  
主に関東圏からの志願者数が多く、全体の約75%をしめる820名が  
埼玉(576名)・東京(244名)の1都1県からの志願者で占められています。

Total  
**870 / 1,095**

合格者数 / 志願者数 (かっこ内は女子数)

※いずれも特別・編入学・秋学期含まず



## 現役 / 既卒別志願者数

学部	学科	総数	現役	既卒等
政治経済	政治経済	162	138	24
	コミュニティ政策	135	111	24
人文	欧米文化	121	100	21
	日本文化	165	152	13
人間福祉	児童	234	208	26
	こども心理	145	120	25
	人間福祉	133	118	15

※編入生・再入学・留学生・特別入試を含みません



# 高校別入試データ

※高校コード順に掲載

都道府県名	高校名	志願	合格	入学	
北海道	旭川南	1	1	1	
	室蘭栄	1	1	1	
	北星学園余市	1	0	0	
	クラーク記念国際	10	8	6	
	星槎国際	4	2	2	
青森県	八戸東	2	2	1	
岩手県	花巻南	2	2	0	
	大東	2	2	0	
	千厩	2	2	0	
	専修大学北上	1	1	1	
宮城県	白石	1	1	1	
	仙台大志	4	2	1	
	仙台育英学園	1	1	1	
	東北	2	2	2	
	東北学院	3	3	3	
秋田県	能代	2	2	1	
	秋田中央	2	2	1	
山形県	山形中央	2	2	0	
	天童	1	1	1	
	山形学院	1	1	1	
	基督教独立学園	2	2	2	
福島県	橋	1	1	0	
	福島西	2	0	0	
	梁川	2	1	1	
	船引	2	1	0	
	あさか開成	3	3	1	
	石川(私立)	1	1	1	
茨城県	岩瀬	2	0	0	
	下館第二	5	5	3	
	下妻第一	2	0	0	
	結城第二	1	1	1	
	古河第一	2	2	1	
	古河第二	1	1	1	
	境	2	0	0	
	総和	1	1	1	
	明秀学園日立	1	1	1	
	水戸短期大学附属	1	1	0	
	鹿島学園	3	3	2	
	つくば秀英	1	1	1	
	つくば開成	3	3	3	
	ウィザス	11	6	4	
	東豊学園つくば松実	2	2	2	
	つくば国際大学東風	2	1	0	
栃木県	小城北桜	1	1	1	
	佐野女子	1	1	1	
	那須拓陽	2	2	2	
	黒磯南	1	1	1	
	田沼	2	1	1	
	さくら清修	2	2	0	
	栃木翔南	4	4	0	
	宇都宮短期大学附属	1	1	1	
	日々輝学園	4	4	4	
	群馬県	太田工業	1	1	1
		館林女子	6	5	3
		松井田	1	1	1
		西邑楽	2	2	1
		太田市立商業	1	1	1
前橋西		2	1	1	
伊勢崎(県立)		4	3	1	
共愛学園		7	7	3	
新島学園		2	2	1	

都道府県名	高校名	志願	合格	入学
群馬県	高崎商科大学附属	1	1	1
	関東学園大学附属	6	5	2
	樹徳	1	1	0
	前橋育英	1	1	1
	高崎健康福祉大学高崎	2	2	0
	明和県央	1	1	1
埼玉県	学芸館	2	2	2
	筑波大学附属坂戸	1	1	1
	浦和(県立)	1	1	1
	熊谷	2	2	1
	春日部	2	2	0
	松山	2	0	0
	浦和第一女子	1	1	1
	熊谷女子	2	2	1
	春日部女子	3	3	0
	松山女子	1	1	1
	深谷第一	3	2	2
	本庄	6	3	1
	飯能	1	1	1
	越ヶ谷	1	1	1
	久喜	3	2	2
	小川	7	6	6
	草加	4	3	1
	朝霞	1	0	0
	戸田翔陽	2	1	1
岩槻	5	5	5	
吉川	2	2	2	
川越工業	1	1	1	
大宮工業	1	1	1	
熊谷工業	2	2	2	
深谷商業	2	2	2	
進修館	6	3	3	
熊谷農業	1	1	1	
与野	9	6	4	
鴻巣	1	1	1	
所沢	1	1	1	
上尾	6	6	3	
豊岡	2	2	2	
和光	2	1	1	
桶川	5	2	1	
八潮	3	3	3	
志木	2	2	2	
越谷南	2	2	0	
深谷	7	6	5	
北本	6	6	6	
熊谷西	2	1	0	
いずみ	3	3	2	
羽生実業	1	1	1	
大宮中央	8	6	5	
羽生	1	1	1	
大宮武蔵野	7	7	7	
草加南	2	2	1	
富士見	2	2	2	
滑川総合	2	2	2	
羽生第一	8	5	1	
上尾南	6	4	4	
本庄北	3	3	3	
白岡	6	6	6	
杉戸	2	2	0	
川口総合	1	1	1	
浦和(市立)	2	2	0	

都道府県名	高校名	志願	合格	入学
埼玉県	川口(市立)	4	4	1
	大宮西	1	0	0
	浦和南	2	2	0
	県陽	5	5	5
	川口東	5	2	2
	浦和北	6	4	1
	鷲宮	3	3	2
	朝霞西	7	6	5
	川越西	1	1	1
	越谷西	1	1	1
	坂戸西	7	5	5
	妻沼	4	3	3
	大宮東	10	5	5
	南稜	7	7	4
	桶川西	7	7	7
	所沢中央	2	2	1
	三郷北	3	3	3
	庄和	2	1	1
	幸手	4	4	3
	岩槻北陵	2	2	2
	大宮南	4	3	1
	狭山清陵	1	1	1
	越谷東	2	1	0
	宮代	6	5	5
	浦和東	7	7	2
	上尾橋	1	1	1
	川越初雁	1	1	1
	入間向陽	2	1	1
	草加西	1	1	1
	川口青陵	3	3	3
	伊奈学園総合	8	4	2
	狭山経済	6	3	1
	大宮光陵	6	6	4
	久喜北陽	3	3	2
和光国際	3	3	0	
上尾鷹の台	9	8	8	
誠和福祉	3	2	2	
鶴ヶ島清風	1	1	1	
寄居城北	1	1	1	
蓮田松韻	3	3	2	
栗橋北彩	1	1	1	
聖望学園	5	3	0	
小松原	4	2	2	
小松原女子	2	2	2	
細田学園	3	3	2	
本庄第一	8	6	1	
山村学園	1	1	1	
山村国際	1	1	1	
正智深谷	5	4	4	
大宮開成	9	8	0	
本庄東	2	2	0	
武蔵越生	3	3	2	
武南	4	3	0	
東京成徳大学深谷	14	12	7	
浦和実業学園	26	14	8	
星野	4	4	0	
浦和ルーテル学院	3	2	2	
城西大学付属川越	2	2	0	
埼玉栄	7	7	3	
浦和学院	7	7	6	
昌平	2	0	0	

教育方針  
 2012年度  
 入試結果  
 A〇入試  
 推薦入試  
 スクール推薦入試  
 自己推薦入試  
 一般入試  
 都道府県別  
 入試データ  
 高校別  
 入試データ  
 特別入試  
 編入学試験  
 入学前  
 準備教育

都道府県名	高校名	志願	合格	入学	都道府県名	高校名	志願	合格	入学	都道府県名	高校名	志願	合格	入学	
埼玉県	春日部共栄	8	5	0	東京都	三輪田学園	2	2	0	東京都	豊島学院	1	0	0	
	西武台	14	8	5		中央学院大学中央	1	1	1		淑徳	1	1	0	
	西武学園文理	5	4	2		日本橋女子館	1	1	0		大東文化大学第一	1	1	1	
	秀明英光	31	22	20		広尾学園	2	0	0		東京家政大学附属女子	3	2	1	
	花咲徳栄	41	33	7		正則	2	2	0		八王子実践	2	1	1	
	秋草学園	3	2	2		目白研心	4	4	2		昭和第一学園	4	3	1	
	東京農業大学第三	4	4	2		青山学院高等部	1	1	1		啓明学園	2	2	2	
	自由の森学園	1	0	0		桐朋女子	1	1	0		明治学院東村山	1	1	1	
	東野	2	1	0		郁文館	1	1	1		日本放送協会学園	1	1	1	
	国際学院	10	9	9		京華	8	5	1		大成	1	1	1	
	栄北	9	8	6		京華商業	3	3	3		武蔵野女子学院	2	1	0	
	松栄学園	3	3	2		京北	2	2	0		東海大学菅生	1	1	1	
	霞ヶ関	4	4	4		京北学園白山	4	3	3		穎明館	1	1	1	
	武蔵野星城	6	5	5		駒込	4	2	1		神奈川県	神奈川工業	1	1	1
	清和学園	1	1	1		昭和第一	1	1	1		厚木西	2	2	0	
	大川学園	2	2	2		貞静学園	8	8	8		大和西	2	2	1	
	千葉県	松戸国際	2	2		0	日本大学豊山	3	3		2	横浜清風	2	2	0
		習志野	2	1		0	文京学院大学女子	1	1		1	橘学苑	2	1	1
		野田中央	4	3		2	村田女子	1	1		1	横須賀学院	1	1	1
沼南		1	1	0	岩倉	1	1	1	新潟県	小出	2	2	1		
千葉大宮		1	1	1	桜丘	3	3	1	十日町総合	1	1	1			
千葉県安房西		1	1	1	順天	2	1	0	高田南城	1	1	1			
文理開成		1	1	1	女子聖学院	5	5	3	阿賀野	2	1	1			
柏日体		4	3	2	駿台学園	2	2	2	新潟産業大学附属	1	1	0			
秀明八千代		2	2	0	聖学院	45	37	14	新潟清心女子	2	2	1			
西武台千葉		3	3	2	星美学園	1	1	1	敬和学園	4	4	4			
わせがく		1	1	1	成立学園	5	5	1	新潟第一	2	2	0			
あずさ第一		1	1	1	瀧野川女子学園	1	1	1	東京学園新潟	4	2	0			
東京都		足立	7	3	2	武蔵野	2	2	2	富山県	水見	1	1	1	
		荒川工業	2	2	2	安田学園	1	1	1	長野県	伊那弥生ヶ丘	2	2	0	
		江戸川	3	2	0	中村	2	1	1	豊科	1	1	1		
		大山	1	1	1	足立学園	2	0	0	中野立志館	2	2	0		
		北園	7	4	2	文教大学付属	3	1	1	上田西	1	0	0		
		清瀬	1	1	1	自由ヶ丘学園	2	2	2	長野県	佐久長聖	4	3	2	
		桜町	1	1	1	東京学園	3	1	1	さくら国際	5	5	3		
	石神井	2	2	0	日出	5	3	3	静岡県	伊東商業	1	1	0		
	杉並	1	1	1	目黒学院	1	1	1	愛知県	南陽	2	1	0		
	竹台	2	2	2	大森学園	4	2	2	尾西	1	1	1			
	豊多摩	1	0	0	東京	2	1	1	三重県	尾鷲	1	0	0		
	農業	1	1	1	日体荏原	2	2	1	滋賀県	能登川	1	0	0		
	深川	2	2	0	科学技術学園	4	4	3	大阪府	八洲学園	2	1	1		
	富士森	2	2	1	昭和女子大学附属昭和	1	0	0	兵庫県	西宮北	2	2	0		
	向丘	2	2	1	日本学園	2	2	2	奈良県	飛鳥未来	4	2	0		
	田柄	2	2	2	日本工業大学駒場	2	2	2	広島県	広島三育学院	1	1	1		
	田無	2	1	1	実践学園	2	1	0	福岡県	折尾愛真	1	1	1		
	飛鳥	4	4	1	東亜学園	2	2	0	鹿児島県	屋久島おおぞら	6	3	3		
	桐ヶ丘	1	1	1	宝仙学園	2	1	1	沖縄県	上記以外の高等学校等	1	1	1		
八王子桑志	1	1	1	堀越	1	1	1	高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	23	16	9				
世田谷総合	1	1	1	佼成学園	1	0	0	外国の学校等	4	3	3				
文京盲	1	1	1	日本大学第二	4	3	0								
青鳥特別支援	4	1	0	十文字	1	1	0								
正則学園	2	2	2	城西大学附属城西	2	1	1								
東洋	2	2	0	淑徳巣鴨	1	1	1								

### インターネット出願について

聖学院大学では、「AO入試〔講義型〕〔英語特別〕」「自己推薦入試」「一般入試」「特別入試(帰国生・編入学)」でインターネットによるエントリー／出願を導入しました。メリットは①事前の願書入手が不要、②出願期間内であれば24時間出願可能であることです(ちなみに、検定料納入が便利なコンビニエンスストア等の振込は2012年度入試は125人が利用しました)。

### インターネット出願件数(2012年度入試)

	政治経済	コミュニティ政策	欧米文化	日本文化	児童	こども心理	人間福祉	計
AO講I	1	2	1	0	1	—	1	6
AO講II	1	0	0	1	2	0	1	5
AO講III	0	0	0	1	—	1	0	2
AO講IV	2	1	1	0	1	0	1	6
AO講V	1	1	0	0	2	4	0	8
自己推薦	0	1	0	1	0	0	0	2
一般A	4	3	0	1	0	0	0	8
一般B	7	6	1	2	8	8	4	36
一般C	5	7	4	3	4	4	1	28
一般D	0	5	0	0	0	2	0	7
その他*	0	0	0	0	0	0	0	0
計	21	26	7	9	18	19	8	108

\*その他:英語特別・帰国生・編入学

# 特別入試

## 社会人入試

### 秋学期入試(2012年度)

#### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみで実施

- エントリー受付** 2012年4月2日(月)～8月1日(水)  
①7月21日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②8月1日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。
- 審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年8月20日(月)～8月24日(金)	8月26日(日)	8月27日(月)～8月31日(金)

### 春学期入試(2013年度)

#### <AO方式[レポート]型>

全学部全学科で募集

- エントリー受付** 2012年8月1日(水)～2013年2月2日(土)[1月12日の事前相談による]
- 審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談
- 面談[審査]日** 面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出(郵送必着)しなければなりません。面談Bの実施日は、面談Aで告知されます。いずれの場合も面談の開始時間は、エントリーカードや課題の到着後に連絡いたします。面談Aと面談Bの間にレポート等が課されます。面談は2回以上になります。
- 提出書類** エントリー時=エントリーカード・卒業証明書  
出願時=入学願書・調査書・健康診断書

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年10月9日(火)～10月12日(金)	10月14日(日)	10月15日(月)～10月19日(金)
2012年11月12日(月)～11月16日(金)	11月18日(日)	11月19日(月)～11月22日(木)
2012年12月10日(月)～12月14日(金)	12月16日(日)	12月17日(月)～12月27日(木)
2013年 1月15日(火)～ 1月18日(金)	1月20日(日)	1月21日(月)～ 1月25日(金)
2013年 2月25日(月)～ 3月 1日(金)	3月3日(日)	3月 4日(月)～ 3月 8日(金)

※AO入試は各学科とも定員になり次第、終了となります。

### 2012年度 春学期入試(社会人入試)結果

学部	学科	エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0
人文	欧米文化	0	0	0	0	0	0
	日本文化	0	0	0	0	0	0
人間福祉	児童	0	0	0	0	0	0
	こども心理	0	0	0	0	0	0
	人間福祉	1	1	1	1	1	1
合計		1	1	1	1	1	1

※募集定員は各学科若干名。

2011年度 秋学期入試(社会人入試)のエントリー者はいませんでした。  
※エントリー資格は各入試要項をご確認下さい。

## 帰国生入試

### 秋学期入試(2012年度)

#### <小論文・面接型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみで実施

- 出願期間** <郵送は下記期限内、インターネットの場合は7月4日(水)12時(正午)迄>  
郵送 2012年6月1日(金)～7月4日(水) [必着]  
窓口受付 7月4日(水)9:00～12:00
- 試験日** 2012年7月7日(土)
- 審査方法** 小論文、面接 ※再入学試験は基本的に面接のみ
- 合格発表** 2012年7月10日(火)
- 手続期間** 2012年7月10日(火)～7月17日(火)

#### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみで実施

- エントリー受付** 2012年4月2日(月)～8月1日(水)  
①7月21日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②8月1日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。
- 審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年8月20日(月)～8月24日(金)	8月26日(日)	8月27日(月)～8月31日(金)

### 春学期入試(2013年度)

#### <小論文・面接型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみで実施

- 出願期間** <郵送は下記期限内、インターネットの場合は1月16日(水)12時(正午)迄>  
郵送 2012年12月12日(水)～2013年1月16日(水)必着  
窓口受付 2013年 1月16日(水)受付9:00～12:00
- 試験日** 2013年1月19日(土)
- 審査方法** 書類審査、小論文、面接
- 合格発表** 2013年1月22日(火)
- 手続期間** 2013年1月22日(火)～1月28日(月)

#### <AO方式[レポート]型> すべての学科で募集(内容は社会人入試と同様)

### 2012年度 春学期入試(帰国生入試)結果

学部	学科	志願者	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0
人文	欧米文化	1	0	1	0	1	0
	日本文化	0	0	0	0	0	0
人間福祉	児童	0	0	0	0	0	0
	こども心理	0	0	0	0	0	0
	人間福祉	0	0	0	0	0	0
合計		1	0	1	0	1	0

※募集定員は各学科若干名。

2011年度 秋学期入試(帰国生入試)志願者/エントリー者はいませんでした。

## 留学生入試

### 秋学期入試(2012年度)

#### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、こども心理学科のみで実施

**エントリー受付** 2012年4月2日(月)～8月1日(水)  
①7月21日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、  
エントリー許可を受けていること。  
②8月1日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。

**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年8月20日(月)～8月24日(金)	8月26日(日)	8月27日(月)～8月31日(金)

### 春学期入試(2013年度)

#### <1日型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、人間福祉学科のみで実施

**出願期間** I期 2012年9月1日(土)～10月17日(水) 郵送[必着]  
2012年10月17日(水) 窓口受付9:00～12:00  
II期 2012年11月1日(木)～11月20日(火) 郵送[必着]  
2012年11月20日(火) 窓口受付9:00～12:00  
III期 2012年12月12日(水)～2013年1月16日(水) 郵送[必着]  
2013年1月16日(水) 窓口受付9:00～12:00  
IV期 2013年2月18日(土)～3月8日(金) 郵送[必着]  
2013年3月8日(金) 9:00～12:00

**審査方法** 日本語能力試験(作文および漢字)60分  
面接(日本語試験合格者のみ)

#### 試験日・合格発表日・手続期間

試験日	合格発表日	手続期間
I期:2012年10月20日(土)	2012年 10月23日(火)	2012年 10月23日(火)～11月2日(金)
II期:2012年11月24日(土)	2012年 11月27日(火)	2012年 11月27日(火)～12月7日(金)
III期:2013年1月19日(土)	2013年 1月22日(火)	2013年 1月22日(火)～1月28日(月)
IV期:2013年3月13日(火) (注意事項:募集状況次第で実施 しないことがあります。)	2013年 3月15日(金)	2013年 3月15日(金)～3月21日(木)

※エントリー資格は各入試要項をご確認下さい。

### 春学期入試(2013年度)

#### <AO方式[レポート]型> 全学部・全学科で募集

**エントリー受付** 2012年8月1日(水)～2013年2月2日(土)[1月12日の事前相談による]

**審査方法** 面談方式=レポート・資料・課題等の提出による面談

**面談[審査]日** 面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出(郵送必着)しなければなりません。面談Bの実施日は、面談Aで告げられます。いずれの場合も面談の開始時間は、エントリーカードや課題の到着後に連絡いたします。  
※面談Aと面談Bの間にレポート等が課されます。面談は2回以上になります。

**提出書類** エントリー時=エントリーカード・成績証明書・卒業証明書・日本留学試験(日本語試験)結果 他  
出願時=入学願書・健康診断書

#### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年10月 9日(火)～10月12日(金)	10月14日(日)	10月15日(月)～10月19日(金)
2012年11月12日(月)～11月16日(金)	11月18日(日)	11月19日(月)～11月22日(木)
2012年12月10日(月)～12月14日(金)	12月16日(日)	12月17日(月)～12月27日(木)
2013年 1月15日(火)～ 1月18日(金)	1月20日(日)	1月21日(月)～ 1月25日(金)
2013年 2月25日(月)～ 3月 1日(金)	3月 3日(日)	3月 4日(月)～ 3月 8日(金)

※AO入試は各学科とも定員になり次第、終了となります。

### 2011年度 秋学期入試(留学生入試)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	1	1	1	1	1	1
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0
人文	欧米文化	0	0	0	0	0	0
	日本文化	0	0	0	0	0	0
人間福祉	児童	—	—	—	—	—	—
	人間福祉	—	—	—	—	—	—
合計		1	1	1	1	1	1

※募集定員は各学科若干名。児童学科・人間福祉学科では実施せず。

### 2012年度 春学期入試(留学生入試)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	27	6	18	3	15	3
	コミュニティ政策	35	13	24	11	18	8
人文	欧米文化	14	9	10	6	9	5
	日本文化	9	4	6	4	6	4
人間福祉	児童	0	0	0	0	0	0
	こども心理	11	8	6	5	6	5
	人間福祉	4	3	4	3	3	2
合計		100	43	68	32	57	27

※募集定員は各学科若干名

# 編入学試験

## 秋学期入試(2012年度)

### <小論文・面接型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科のみで実施

出願期間	<郵送は下記期限内、インターネットの場合は7月4日(水)12時(正午)迄> 郵送 2012年6月1日(金)～7月4日(水)[必着] 窓口受付 7月4日(水)9:00～12:00
試験日	2012年7月7日(土)
審査方法	小論文、面接
合格発表日	2012年7月10日(火)
手続期間	2012年7月10日(火)～7月17日(火)

### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科のみ

エントリー受付	2012年4月2日(月)～8月1日(水) ①7月21日(土)までのオープンキャンパスを含む事前相談にて、 エントリー許可を受けていること。 ②8月1日(水)までに、エントリー時に必要な提出書類を提出できること。
審査方法	面談方式＝レポート・資料・課題等の提出による面談

### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

書類提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年8月20日(月)～8月24日(金)	8月26日(日)	8月27日(月)～8月31日(金)

## 春学期入試(2013年度)

### <小論文・面接型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、人間福祉学科のみで実施

出願期間	<郵送は下記期限内、インターネットの場合は1月16日(水)12時(正午)迄> 郵送 2012年12月12日(水)～2013年1月16日(水)[必着] 窓口受付 2013年1月16日(水)受付9:00～12:00
試験日	2013年1月19日(土)
審査方法	書類審査、小論文、面接
合格発表	2013年1月22日(火)
手続期間	2013年1月22日(火)～1月28日(月)

### <AO方式[レポート]型>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科、児童学科、人間福祉学科のみで実施

エントリー受付	2012年8月1日(水)～2013年2月2日(土) 児童学科のみ2012年9月1日(土)～11月26日(月)
審査方法	面談方式＝レポート・資料・課題等の提出による面談
面談[審査]日	面談Aの実施日時は、エントリー者に別途連絡します。ただし、面談を受けるには、面談実施予定日の3日前までにエントリーカードを提出(郵送必着)しなければなりません。面談Bの実施日は、面談Aで告げられます。いずれの場合も面談の開始時間は、エントリーカードや課題の到着後に連絡いたします。面談Aと面談Bの間にレポート等が課されます。面談は2回以上になります。
提出書類	エントリー時＝エントリーカード・成績証明書・卒業証明書 他 出願時＝入学願書・健康診断書

※エントリー資格は各入試要項をご確認下さい。

### 願書提出(出願)期間・合格発表日・手続期間

願書提出(出願)期間 [必着]	合格発表日	手続期間
2012年10月 9日(火)～10月12日(金)	10月14日(日)	10月15日(月)～10月19日(金)
2012年11月12日(月)～11月16日(金)	11月18日(日)	11月19日(月)～11月22日(木)
2012年12月10日(月)～12月14日(金)	12月16日(日)	12月17日(月)～12月27日(木)
2013年 1月15日(火)～ 1月18日(金)	1月20日(日)	1月21日(月)～ 1月25日(金)
2013年 2月25日(月)～ 3月 1日(金)	3月 3日(日)	3月 4日(月)～ 3月 8日(金)

※AO入試は各学科とも定員になり次第、終了となります。

### <トランスファー制度>

政治経済学科、コミュニティ政策学科、  
欧米文化学科、日本文化学科のみで実施

出願資格	海外の大学・短期大学のAssociate of Arts(AA) degreeを取得していること
出願期間	インターネット:2012年8月1日(月)～2013年3月6日(水)12時(正午)迄 窓口:2013年3月8日(金)受付9:00～12:00窓口受付希望者は事前の連絡が必要です。
審査方法	書類審査、(インターネット及び電話でのインタビューを行う場合もある)
出願書類	入学願書・志望理由書(日本語・600～800字)・ Reference(Recommendation) Transcript・学位取得証明書(AA degree)・健康診断書 ※検定料の収納に関しては、出願確認後、大学から連絡いたします。
合格発表	随時
手続期間	大学指定期間(合格発表通知後約1ヵ月以内を予定) ※4年制大学・短期大学において、1年以上の修了者で、31単位以上を取得している方、または取得見込みの方は、編入学試験(<春学期入学:小論文・面接型> <AO方式>)をご確認ください。

## 2011年度 秋学期入試(編入学試験)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0
	コミュニティ政策	0	0	0	0	0	0
人文	欧米文化	1	1	1	1	1	1
	日本文化	1	0	1	0	1	0
人間福祉	児童	0	0	0	0	0	0
	子ども心理学科	-	-	-	-	-	-
	人間福祉	0	0	0	0	0	0
合計		2	1	2	1	2	1

※募集定員は各学科若干名。

## 2012年度 春学期入試(編入学試験)結果

学部	学科	志願者 エントリー	内女子	合格者数	内女子	入学者数	内女子
政治経済	政治経済	0	0	0	0	0	0
	コミュニティ政策	4	2	4	2	2	1
人文	欧米文化	1	1	1	1	1	1
	日本文化	2	1	2	1	2	1
人間福祉	児童	1	0	0	0	0	0
	子ども心理学科	-	-	-	-	-	-
	人間福祉	1	0	1	0	1	0
合計		9	4	8	4	6	3

※募集定員は各学科若干名。



# 入学前準備教育

## 英数国講座

本来高等学校卒業までに修得しておくべき教育内容を確認し、補う授業です。また、大学で学ぶ土台づくりにも、就職活動にも必要となる内容です。

大学の90分授業に慣れる、友だちができる、などのメリットもあります。

入学予定で、希望者を対象に、11日間スクーリング形式で実施。国語、英語、数学の3教科を8コマずつ受講します。「文系国語表現力基礎」では、小論文作成・添削、「基礎数学完成」では、就職試験にも出る分野や実社会にでもよく使う分野を中心に学びます。「基礎英語」では、英語講読・リスニングを基礎から取り組んでいきます。また3教科以外にも、自己紹介のプレゼンテーション、学生スタッフによる面談、スペシャルプログラムなどを実施、聖学院大学で充実した4年間を過ごすためのプログラムを展開しています。

## 2012年度実施日程

### 2月講座

2月7日(火)～10日(金)、15日(水)～17日(金)、20日(月)～23日(木)・・・11日間 / 受講料・・・20,000円

### 3月講座

3月5日(月)～9日(金)、14日(水)、15日(木)、19日(月)、21日(水)～23日(金) / 受講料・・・20,000円

## 英語集中講座

高等学校で学んだ基礎英語からステップアップするプログラム。入学後に始まるネイティブスピーカーによる聖学院英語教育プログラム[ECA Speaking]のよい準備となる講座です。

A.ベーシック・イングリッシュ、B.ステップアップ英語の2講座を実施しました。A.ベーシック・イングリッシュは、4月からの英語のクラスに慣れ親しむことを目的とした講座です。B.ステップアップ英語は、英検準2級、2級を取得(見込みを含む)した受講生向けです。入学後に選択して受講する科目「テスト・イングリッシュA」として1単位を認定します。欧米文化学科の英語強化プログラムに参加したい人にお勧めの講座です。

## 2012年度実施概要

2月24日(金)、27日(月)、28日(火)、29日(水)、3月1日(木) / 受講料・・・10,000円

## 入学前準備教育受講状況

### 受講生数

	英数国			英語集中		実受講者数計
	2月	3月	小計	2月	計	
2008年	181	66	247	59	386	271
2009年	150	75	225	43	407	242
2010年	140	71	211	47	258	232
2011年	111	72	183	55	238	206
2012年	115	84	199	70	269	226

### 入試別受講率(英国数講座のみ)

入試	推薦	AO	自己推薦(自己表現)*	一般A	一般B	その他
2008年	115名	70名	23名	30名	8名	1名
	49%	42%	48%	34%	20%	—
2009年	109名	63名	24名	22名	6名	1名
	49%	34%	45%	29%	26%	—
2010年	90名	65名	17名	24名	13名	2名
	52%	38%	50%	42%	27%	—
2011年	71名	78名	—	17名	11名	6名
	55%	86%	—	35%	28%	—
2012年	83名	90名	—	15名	8名	3名
	42%	45%	—	8%	4%	—

\*2009年度まで自己表現、2010年度より自己推薦入試、2011年度は自己推薦はその他でまとめて集計